

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場取引所 大

上場会社名 アイエックス・ナレッジ株式会社
 コード番号 9753 URL <http://www.ikic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営情報本部 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

(氏名) 安藤 文男
 (氏名) 石井 嘉範

TEL 03-6400-7000

配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,183	0.7	△1	—	29	—	△13	—
24年3月期第3四半期	11,101	△0.2	△67	—	△11	—	△181	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △2百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △216百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△1.17	—
24年3月期第3四半期	△15.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,472	3,603	42.5
24年3月期	8,687	3,691	42.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,597百万円 24年3月期 3,685百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				期末	合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,421	0.6	151	9.7	179	△9.4	97	—	8.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	13,034,660 株	24年3月期	13,034,660 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	1,364,077 株	24年3月期	1,208,380 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	11,712,135 株	24年3月期3Q	11,882,056 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞を脱し回復途上にあるものの、円高に加え、欧州債務危機や中国など新興国の成長鈍化を背景とした海外経済減速の影響を受け、依然として先行き不透明な状況が続いてまいりました。

そうした中、企業の情報化投資は総じて慎重な動きを見せ、新規の開発案件や大規模なシステム更改案件を先送りし、既存システムを軸とした小規模な開発を進める傾向が強まるなど、市場環境は依然として厳しい状況が続いてまいりました。

このような状況において、当社グループは採算重視の受注姿勢で臨むとともに、組織力を活かした提案型の営業活動を推進してまいりました。また、顧客の信頼向上と収益改善に向けて品質管理・リスク管理の徹底を図ってまいりました。

事業別の動向といたしましては、コンサルティング及びシステム・インテグレーション・サービス業務におきまして、金融分野で銀行系証券会社の基盤更改や合併等の大型案件を獲得し、また証券取引所関連の次期システムの開発やメガバンクの統合案件が好調に推移いたしました。産業分野では、大手エレクトロニクスメーカー系の大容量記憶装置の組込みシステム開発案件で引き続き高水準の受注を確保することができました。サービス分野では人材派遣業でのシステム開発案件を新規で獲得し、社会・公共分野ではガス関連の案件での経験やノウハウを活かした業務の拡大に一定の目途をつけることができました。また、精密機器メーカーのクラウド構築案件をはじめとしてシステム基盤構築の需要が徐々に高まりつつあり、これに対する受注体制の整備に取り組んでまいりました。

一方、システムマネージメントサービス業務におきましては、統合システム運用管理ツールを利用したシステム運用案件の需要は堅調でありましたが、入札案件の価格競争が激しくなるなど、新規案件の開拓は依然厳しいものとなりました。

なお、収益面におきましては、技術者の稼働率向上を全社的に進めたことにより、前年同期に比べ改善しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は11,183百万円で前年同期比0.7%増。また、損益面では、営業損失1百万円（前年同期は67百万円の損失）、経常利益29百万円（同11百万円の損失）、四半期純損失13百万円（同181百万円の損失）を計上いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ215百万円減少し8,472百万円となりました。これは主に資産の部では「現金及び預金」の減少313百万円、「受取手形及び売掛金」の減少219百万円、「仕掛品」の増加290百万円であり、負債の部では「未払金」の減少113百万円、「賞与引当金」の減少250百万円を反映したものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ87百万円減少し3,603百万円となりました。これは主に「利益剰余金」の減少72百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の42.4%から42.5%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

わが国経済は、昨年末の政権交代により金融緩和の政策が発表され、それに伴い円安、株価上昇の気運となり、経済活性化の兆しが見えてきております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、長年培ってまいりました業務ノウハウとユーザー企業からの信頼を基礎に、経営トップから現場技術者までの多段的営業活動により新規案件の受注獲得に注力してまいります。

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年10月26日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成25年1月30日）別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

四半期会計期間に係る法人税等については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ1,689千円減少し、経常利益は同額増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,218,918	2,905,266
受取手形及び売掛金	2,390,421	2,170,487
商品	2,062	15,807
仕掛品	296,465	587,103
繰延税金資産	400,892	405,727
その他	187,186	215,220
貸倒引当金	△414	△414
流動資産合計	6,495,531	6,299,199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	164,280	143,832
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	74,788	87,851
土地	119,332	117,607
その他（純額）	—	6,049
有形固定資産合計	358,401	355,340
無形固定資産		
ソフトウェア	118,589	92,833
その他	15,689	19,279
無形固定資産合計	134,279	112,113
投資その他の資産		
投資有価証券	607,826	620,954
繰延税金資産	827,185	820,980
その他	265,242	264,195
貸倒引当金	△700	△400
投資その他の資産合計	1,699,555	1,705,730
固定資産合計	2,192,236	2,173,185
資産合計	8,687,767	8,472,384

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	444,318	462,794
1年内返済予定の長期借入金	320,897	283,132
未払金	578,413	465,212
未払法人税等	18,131	18,742
未払費用	5,298	100,779
賞与引当金	597,925	347,765
受注損失引当金	25,294	42,637
資産除去債務	2,893	—
その他	249,837	331,762
流動負債合計	2,243,008	2,052,826
固定負債		
長期借入金	312,668	388,169
退職給付引当金	2,020,786	2,068,205
資産除去債務	59,957	60,920
長期未払金	359,862	298,314
その他	394	494
固定負債合計	2,753,668	2,816,103
負債合計	4,996,677	4,868,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,897	1,180,897
資本剰余金	1,908,212	1,908,212
利益剰余金	898,262	825,430
自己株式	△320,816	△347,067
株主資本合計	3,666,556	3,567,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,555	29,760
その他の包括利益累計額合計	18,555	29,760
少数株主持分	5,978	6,221
純資産合計	3,691,090	3,603,455
負債純資産合計	8,687,767	8,472,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	11,101,013	11,183,434
売上原価	9,429,959	9,455,112
売上総利益	1,671,053	1,728,322
販売費及び一般管理費	1,738,788	1,729,594
営業損失(△)	△67,735	△1,272
営業外収益		
受取利息	268	419
受取配当金	11,112	13,825
助成金収入	31,056	15,611
持分法による投資利益	7,920	906
負ののれん償却額	6,334	—
その他	9,322	8,121
営業外収益合計	66,015	38,884
営業外費用		
支払利息	4,322	5,271
支払手数料	3,704	—
その他	1,936	2,351
営業外費用合計	9,963	7,623
経常利益又は経常損失(△)	△11,683	29,988
特別利益		
固定資産売却益	—	2,870
特別利益合計	—	2,870
特別損失		
固定資産売却損	—	1,197
固定資産廃棄損	1,671	2,801
退職給付制度終了損	33,905	—
特別退職金	—	36,676
その他	50	—
特別損失合計	35,627	40,675
税金等調整前四半期純損失(△)	△47,310	△7,816
法人税等	134,698	5,641
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△182,008	△13,457
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△35	242
四半期純損失(△)	△181,973	△13,699

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△182,008	△13,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,971	11,205
その他の包括利益合計	△34,971	11,205
四半期包括利益	△216,980	△2,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△216,944	△2,494
少数株主に係る四半期包括利益	△35	242

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。